

マスターテック

# Mastertech

## 7200

クローラクレーン

最大つり上げ能力 **200t × 5.0m**

クローラクレーン(ロング仕様)

最大つり上げ能力 **37.5t × 14.4m**

ラフティングタワー

最大つり上げ能力 **25t × 18.0m**

日本が誇る、技と力。

## マスターテック7200 SEエディション、新登場。

ドラスティックに進化を遂げた新型マスターテック。それは海外におけるクレーンビジネスの実績と、日本で培ってきたクレーン技術の蓄積とを有する、コベルコだからこそ造り得たマシン。日本、欧州、北米、アジアと広く世界の市場を見据え、各地のユーザーニーズすべてに応えられるクレーンを理想としました。正確さとスピードが求められるデリケートな高揚程作業にも、安定したパワーと剛健さが求められる重量物作業にも、きっちりと答えを出す、まさにオールマイティな1台。

さまざまな作業を想定した、能力設定、操作機能、安全機能、耐久信頼性なども充実。視界より広く、技術より新しく、品質より高く。これぞ日本のクローラクレーン、コベルコ自信のニューマシンです。



*Mastertech* マスターテック。それは、クレーンの進化をつねに主導してきたコベルコが、その誇りにふさわしい先進のクローラクレーンすべてに与えるべく用意した「称号」です。



もっと Solution  
ますます Evolution

ともに解決しあい、互いに進化しあい。  
もっと敏感に変化を捉え、新しさに満ちた提案を。  
技術はもとより、環境、流通、IT、グローバルといった新視点から、より有益なソリューション(課題解決)で支援していくとともに、さらなる進化を遂げていくために。  
いよいよ私たちの新しい挑戦が始まりました。  
SEマークは私たちの新たな決意のシンボルです。



マスターテック7200 SE エディション  
日本のクレーンを変える5大ポイント!

1. **ビッグな作業能力。**
2. **すぐれた輸送性。**
3. **スムーズな操作システム。**
4. **機能を充実したキャブ。**
5. **安全・環境対応設計。**

高揚程クレーン作業にも、重量物作業にも。

# ビッグな作業能力。

クラス最大のつり上げ能力。

クレーン最大つり上げ能力

**200t × 5.0m**

ラフティングタワー最大つり上げ能力

**25t × 18.0m**

最大ロングブーム長さを従来機よりさらに延長。

最大ロングブーム長さ91.4mと、従来機(7200)より3mも長いロング仕様の設定で、より広い作動範囲、より高い揚程を実現。最大作業半径時つり上げ能力も、従来機に比べて1トンも大きい3.2トン確保しています。

ロング仕様ブーム長さ

**73.2m ~ 91.4m**

最大作業半径時つり上げ能力

**3.2t × 78.1m**

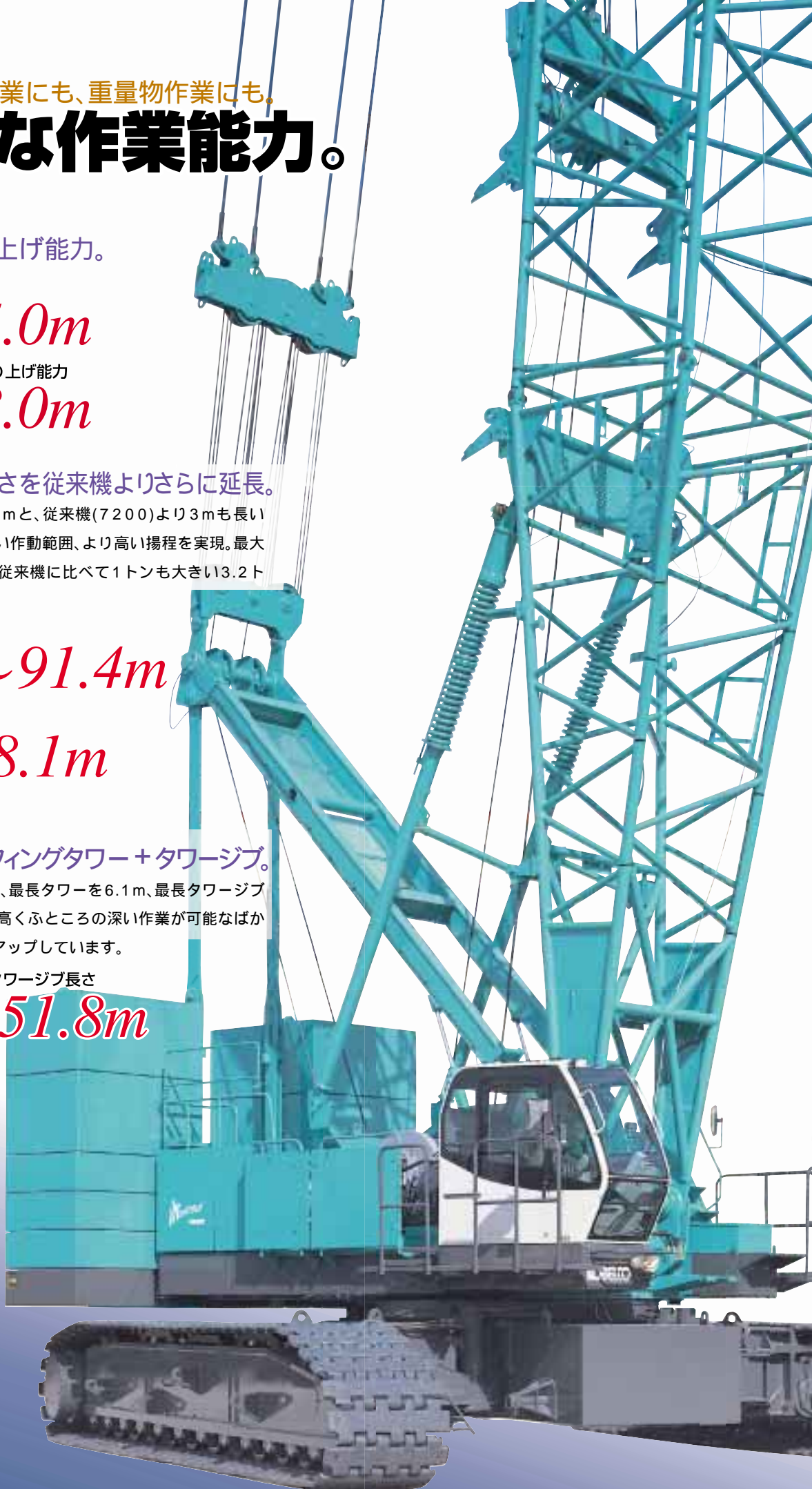
(ロング仕様88.4mブーム時)

クラス最長のラフティングタワー+タワージブ。

ラフティングタワー仕様でも、最長タワーを6.1m、最長タワージブを3m、従来機より延長。より高くふところの深い作業が可能なばかりでなく、長尺域での能力もアップしています。

最長ラフティングタワー+タワージブ長さ

**64.1m + 51.8m**



## 高出力エンジンを搭載。

定格出力235kW{320PS}。余裕のある出力設定とメカトロESS、新油圧システムの機能により、複合操作が安定して行えます。

# 235kW{320PS}



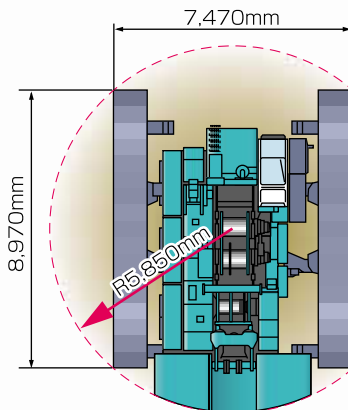
## 作業効率を高めるロープ速度。

主・補巻ウインチは、巻上げ、巻下げともに110m/minのスピーディーなロープ速度を設定。高揚程の建て方作業が能率よく快適に行えます

# 110m/min(1層目)

## 能力アップを支える新型クローラ。

安定度向上のために、クローラをひと回りサイズアップ。全周で後端旋回半径5,850mmに納まる最大サイズとして、従来機と同等の占有スペースでクラス最大のつり上げ能力を支えています。



## 幅広い作業に対応する高性能ウインチ。



## 高揚程作業もスムーズな幅広大容量ドラム。

28mmワイヤロープを1層で53m巻き取れるワイドドラム。1層あたりの巻取り量が多く、巻取り半径も大きいので、ワイヤロープの乱巻きや摩耗が起りにくく、長尺ブームでの高揚程作業もスムーズにすすめられます。

1層目巻取り容量 **53m**

## ハードワークに応える高ラインプルウインチ。

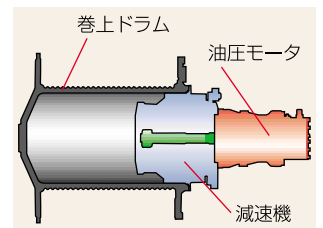
高出力エンジンと高性能油圧モータのマッチングによって、1本掛でも2本掛でも高ラインプルを発揮するウインチを実現。重力物の地切りにも余裕で対応し、ハードワークの期待に応えます。

定格ラインプル  
(主巻/補巻) 1本掛 **132kN{13.5tf}**  
2本掛 **123kN{12.5tf}**

## 安全を優先したフリーフォールレスウインチ。

クレーン作業に適したフリーフォールレスウインチ。フックはつねに油圧力で保持され、誤操作によるフック落下事故を未然に防止します。また、バンドレス構造なので、ブレーキバンドの調整やライニング交換は不要です。

環境への配慮も  
ブレーキバンドがないため、ブレーキの鳴きやライニング材摩耗粉の飛散がありません。

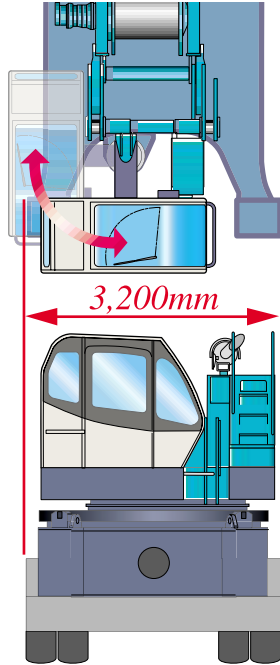


搬送・保管コスト低減に貢献する。

# すぐれた輸送性。

## 輸送に配慮した上部本体幅3.2m。

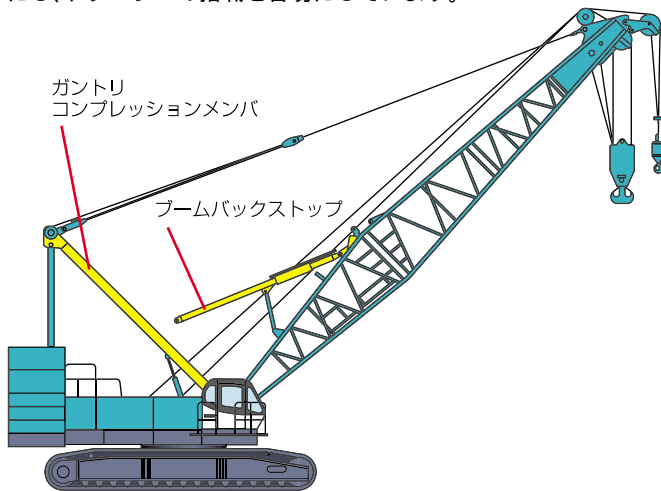
スイングキャブの採用で、ワイドな運転空間と効率的な輸送性を両立。キャブを本体前方へ軽く旋回・格納することで上部本体の輸送幅は3.2mに。下部トランスリフタも回転格納式として、カーボディ付きでの全幅3.2mをキープしています。



## 軽量コンパクト化を実現した本体構造。

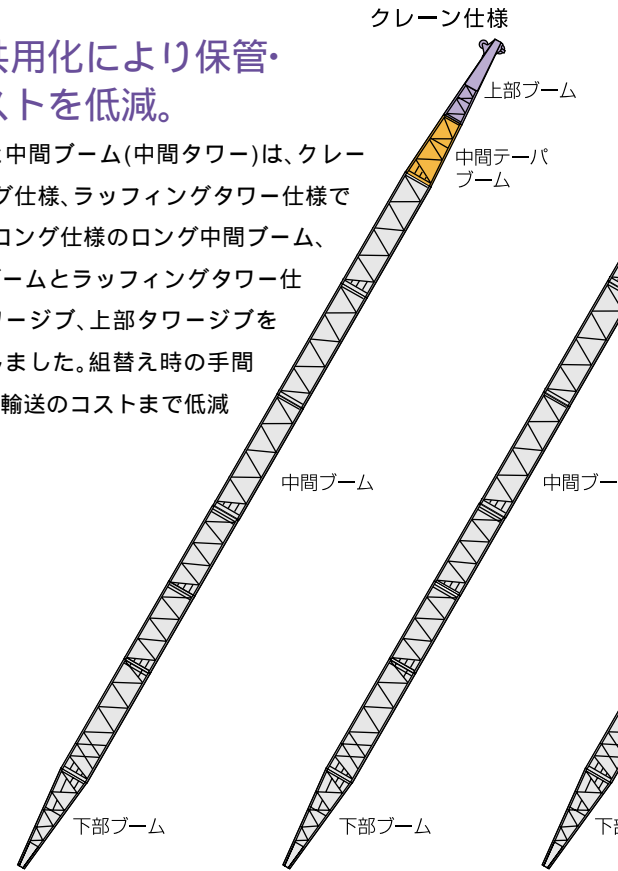
ブーム起伏ウインチは、分解輸送時の脱着を容易にするピン結合式。本体上部の構造は、ガントリコンプレッションメンバのフット位置の変更と、本体と分割したブームバックストップによって、能力をアップしながら旋回フレームを無理なく軽量・コンパクト化。輸送に有利な構成となっています。

クローラは全長を伸ばしながら従来機より質量を3t軽く。重心バランスにも工夫をこらして、装備したブラケットでの1点づりを可能にし、トレーラへの搭載を容易にしています。



## ブーム共用化により保管・輸送コストを低減。

下部ブームと中間ブーム(中間タワー)は、クレーン仕様、ロング仕様、ラフティングタワー仕様で共用。さらにロング仕様のロング中間ブーム、ロング上部ブームとラフティングタワー仕様の中間タワージブ、上部タワージブを共用可能としました。組替え時の手間と費用、保管、輸送のコストまで低減できます。



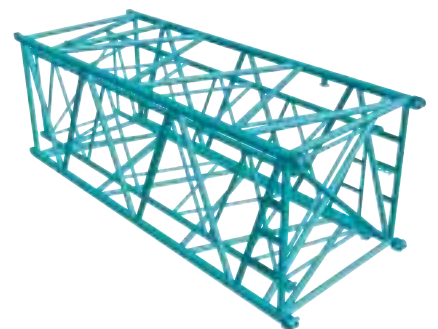
## ブーム組立/分解モードを設定。

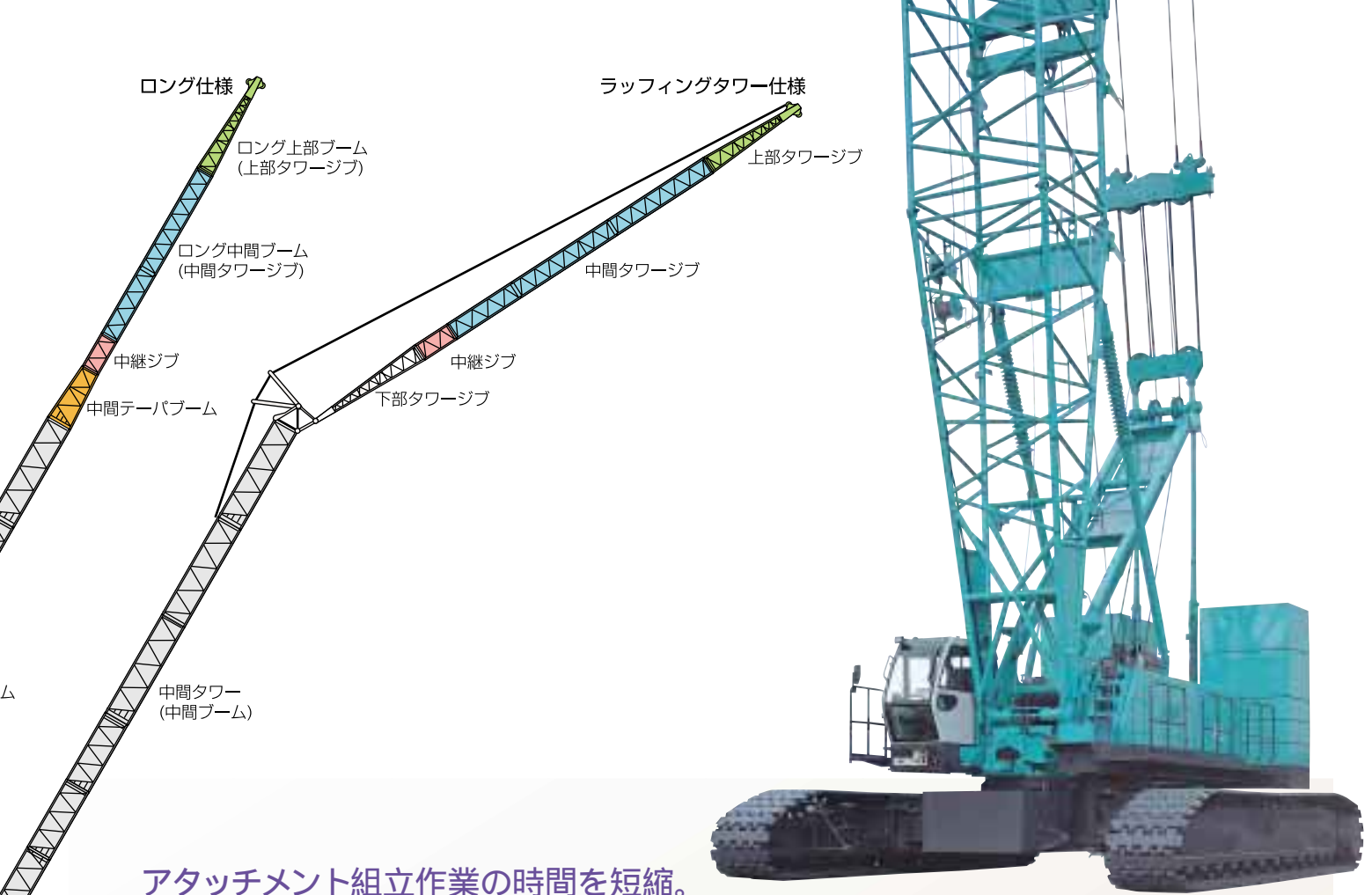
多機能M/Lディスプレイ下部に、過負荷およびフック過巻自動停止装置の解除とは別のシートスイッチで、過巻自動停止機能を解除するブーム組立/分解スイッチを設定。ブームの組立/分解作業がスムーズに行えます。ブームを引き起こすと組立/分解モードは解除されるので、このモードによる解除状態が習慣化することはありません。



## 輸送効率のよいネスティングブーム採用。

中間ブームは内側に中間タワージブを収納できるネスティングブームとしました。輸送車両の数を減らすことができ、保管スペースの削減にも貢献します。





ロング仕様

ラフティングタワー仕様

ロング上部ブーム  
(上部タワージブ)

上部タワージブ

ロング中間ブーム  
(中間タワージブ)

中間タワージブ

中継ジブ

中継ジブ

中間テーパーブーム

下部タワージブ

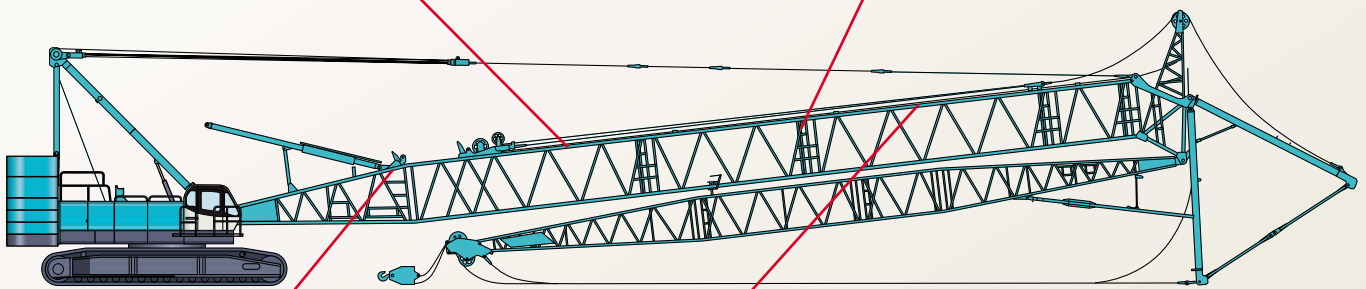
中間タワー  
(中間ブーム)

## アタッチメント組立作業の時間を短縮。

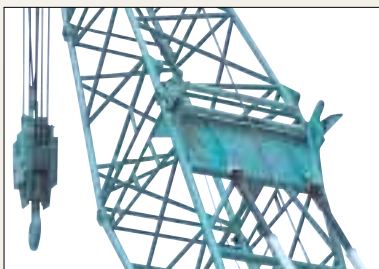
各種新機構により、組立性を大幅に向上。組立時間を短縮するばかりでなく、人手や補助クレーンなどのコストを低減し、実作業時間の確保につながります。

■ガイライン付き輸送時に、ガイラインを確実に保持する格納ブラケットを中間ブーム上面に設定(オプション)

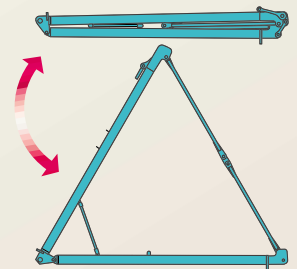
■ブーム分解時にピンを格納するコネクトピンホルダを中間ブームに装備



■ブーム、ガイケーブルとの接続が容易な上部スプレッド格納ガイド



■中間ブーム背面にタワージブ上部スプレッド用レールを設置し、組立時に補助クレーンなしでスプレッドの移動を可能に



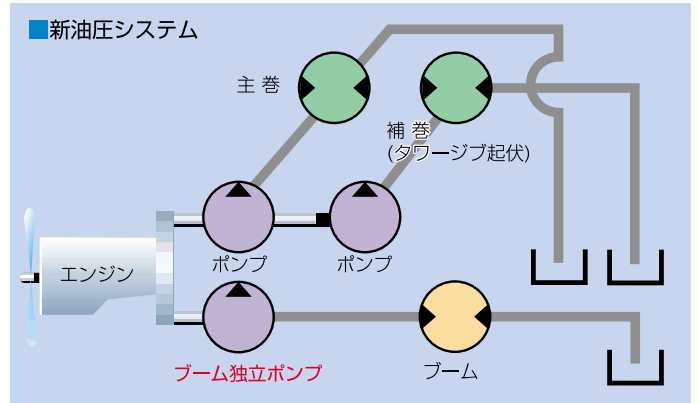
■地上での組立が容易なサポート付き折りたたみ式ストラット

作業効率向上を実現する。

# スムーズな操作システム。

## 複合操作性を高める新油圧システム。

主巻・補巻の巻上操作系に1ポンプ1モータ方式を採用。主巻・補巻を完全独立回路としたため、補巻をジブ起伏ウインチとして使用するタワー作業においても、ジブ起伏と巻上の同時操作時の圧力干渉がなく、主巻・補巻ともに最大ラインプルを発揮。レバー全操作域で複合操作時のショックが低減し、速度低下もほぼ解消しています。また、ブーム起伏にも独立ポンプを搭載したことにより、巻上とブーム、巻上とジブの同時操作もよりスムーズになりました。



## 作業に応じて選択できる旋回操作モード。

精度が求められるつり荷作業や傾斜地での旋回発進では旋回レバーを中立ブレーキに、連続的に旋回を繰り返す作業などでは中立フリー(高速/低速)に。作業に合わせて3モードを選択できます。また、中立ブレーキモードでは旋回速度の上昇を抑え、停止時の荷振れを軽減する低速旋回制御機能が自動的に働きます。



## スムーズ操作のパイロットバルブ直結レバー方式。

操作レバーでダイレクトにパイロットバルブを制御。レバーの遊びが少なく、レバー操作量に応じてなめらかに巻上動作が立ち上がり、イン칭ング操作も容易に行えます。操作は軽く、長期間使用してもレバーのガタつきがほとんど発生しません。

## ドラム速度はダイヤルで無段階に調整可能。

主巻、補巻、ブーム起伏の各ドラムは最大速度をダイヤルで無段階に設定可能。水平引き込みや主巻、補巻の同期巻上などの複合操作が簡単に行えます。



旋回操作は反力感知機能付き油圧パイロット方式  
軽く確実にエンジンを制御できる電気式スロットルレバー



操作レバーから手を離さずにON/OFFできる  
グripper体型の微速制御スイッチ



巻上グリップのトップの触感で感知できる  
ドラム回転感知システム(オプション)





人と機械のよりよいコミュニケーションのために。

# 機能、装備を充実した新型キャブ。

## 多機能M/Lディスプレイを新たに採用。

大画面カラー液晶ディスプレイで見やすい  
新型過負荷防止装置。定格総荷重、実荷重、  
負荷率などを大きな文字で画面表示。さ  
らに危険な状態ではその項目をカラーで  
表示し、さらに文字メッセージ、音声ア  
ラームにより、注意を喚起します。ま  
た、定格総荷重表や定格総荷重曲線の  
表示、作業領域制限機能など多様な  
機能を装備しています。



## 容易に把握できるマシンコンディション。

作業状態を表示する多機能M/Lディスプレ  
イとは別に、マシンの運転状態などを表示  
するマルチディスプレイを装備。エンジン  
回転数などのマシン情報をはじめ、メンテ  
ナンス情報表示、自己診断情報表示などの  
機能により、安全確保と的確な維持・管理を  
サポートします。



### 通常表示

エンジン回転数(揚程\*) / エンジンオイル交換時間  
主巻ワイヤロープ掛数 / 補巻ワイヤロープ掛数  
微速スイッチ状態 / 風速\*2  
\* オプションの揚程計装備の場合  
\*2 オプションの風速計装備の場合

### 異常表示

警告(コンディション不良 / メンテナンス情報など)  
自己診断(電磁弁やセンサの異常)

## キャブはゆとりある940mm幅で 快適性を確保。

外気導入式エアコンを標準装備  
チルト機能付きクロスシート  
ウインドウッシャ付き間欠ワイパ  
オートチューニングFM/AMラジオ  
カップキーパ ラゲジトレイ  
サンバイザ 天井ブラインド

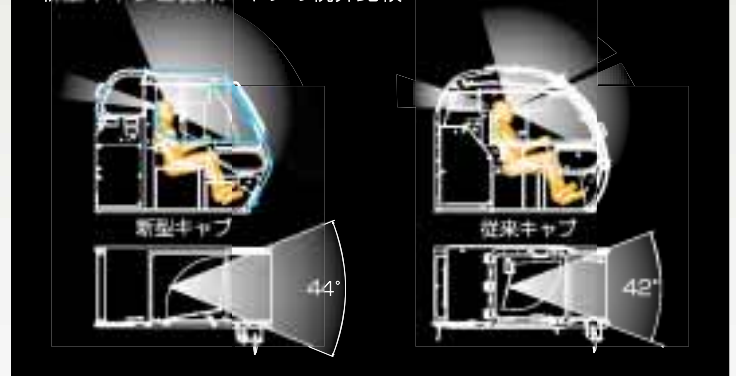


## 一段と広がった全周視界。

前方および上方の作業視界を  
クリアにしたサッシレスタイ  
プのキャブ。しかも、曲率の小  
さなガラスを採用して視界の  
歪みを抑えています。前方上窓  
視界は左右にも広げて従来機  
比31%もワイドに。天窓視界  
もより後方に広げています。



### 新型キャブと従来キャブの視界比較

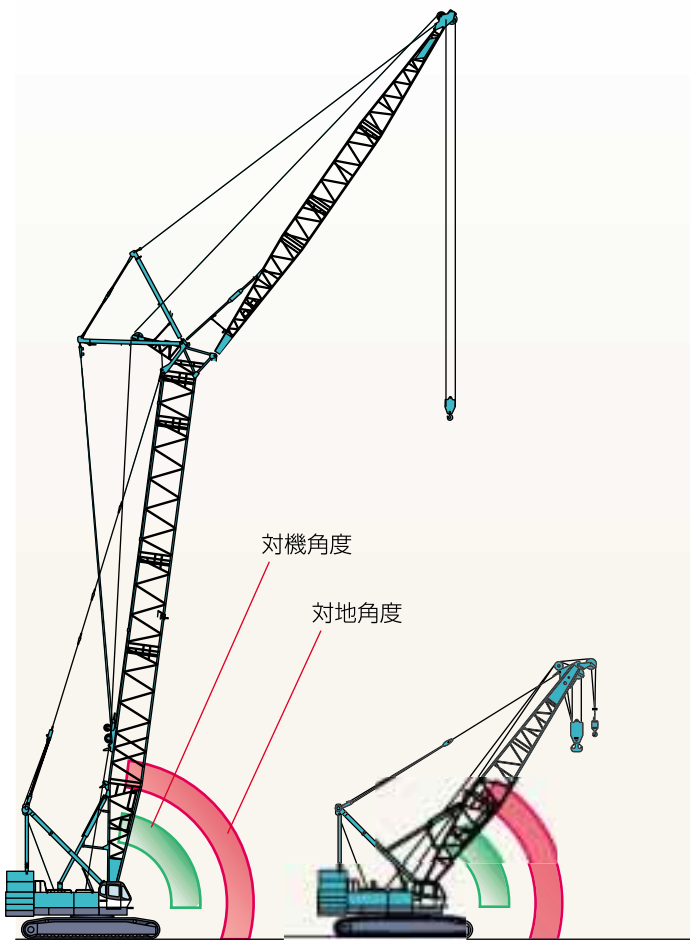


現場と周囲への配慮から生まれた。

# 安全・環境対応設計。

## ブームの反転を2重、3重に防止。

ブームおよびタワー巻上げ操作時に所定の角度に近づくと自動的に緩停止させるブーム（タワー）第1過巻防止装置。クレーン作業時にはブーム角度を対地角センサで監視。タワー作業ではタワー角度を対地、対機で2重に監視して危険をすばやく感知する新たなシステムを採用しました。さらに、自動停止の解除を許さない極限停止機能のブーム（タワー）第2過巻防止装置も装備した2重安全システムです。またタワージブに対しても同様に第1、第2過巻防止装置により反転防止を図っています。



## 自動停止時のショックを和らげる緩停止システム。

過負荷防止装置によるブーム下げ停止、タワージブ巻下げ停止、ブーム過巻時の自動停止を滑らかにして荷振れを抑えます。

## 業界統一安全仕様の自動停止解除スイッチ。

過負荷、フック過巻、ブーム過巻の自動停止解除は、従来の個別キーによる解除方式に代えて、マスターキーと個別スイッチによる二段階解除方式を採用。マスターキーは1本で管理の煩わしさもなく、安易な自動停止解除が防止できます。



## 伝統的安全装置。

- 旋回時に周囲に注意を促す旋回フラッシャ&警報ブザー
- 作業者の安全確保をサポートする1ウェイコール
- 誤作動を防ぐ乗降遮断式のゲートロック
- 確認容易なクローラ進行方向表示マーク
- 過負荷、過巻警報のマルチボイスアラーム
- 走行・旋回時の外部音声アラーム(オプション)
- 周囲に負荷の状態を知らせるM/L外部表示灯(オプション)
- 後方/主巻・補巻ドラム/ブーム起伏ドラム確認カメラ&モニター(カラー)



1ウェイコール



ゲートロック



進行方向表示マーク



## 排出ガス対策型建設機械の2次基準値をクリア。



低公害型エンジンを採用、2次排出ガス対策型建設機械の指定を受けています。また、日本だけでなく欧州2次、米国EPA2次排ガス規制にも対応しています。

## 環境省グリーン購入法適合。

2次排出ガス対策型建設機械、低騒音型建設機械の指定取得により、環境省のグリーン購入法特定調達品目に適合しています。



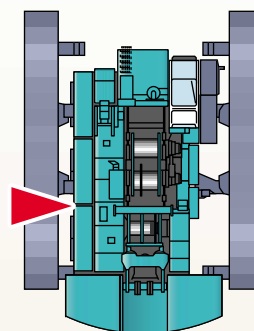
## 低騒音型建設機械の基準値をクリア。



国土交通省の低騒音型建設機械に指定。フリーフォールレスウインチの採用により、不快な作業時騒音も抑えています。

## 整備の容易なサイドエンジンレイアウト。

エンジンをアッパ左側に縦に配置した、シリーズ統一、世界同一基本構造。本体左側のガードを開けるだけでパワープラント全体が見渡せ、アッパデッキのメンテナンススペースも十分に確保。点検・整備が容易に行えます。



## スーパーファインフィルタ採用。

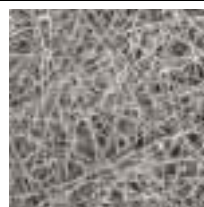
鋼線補強のガラス繊維ろ材により、高強度でダスト捕獲能力もすぐれた新型作動油フィルタ・スーパーファインフィルタ。フィルタ交換時間は一挙に4倍に延長。ろ材のみを交換する分割式構造で、交換インターバルの延長と廃却部の減少により環境負荷は大幅に低減しました。

スーパーファインフィルタは、(社)日本建設機械工業会の「リサイクル可能化、容易化のために必要な技術改善方針」に適合し、建設機械の構成部品リサイクルを推進しています。

ろ材頭微鏡写真(×250)



従来フィルタ  
(ペーパー繊維)



スーパーファインフィルタ  
(ガラス繊維)



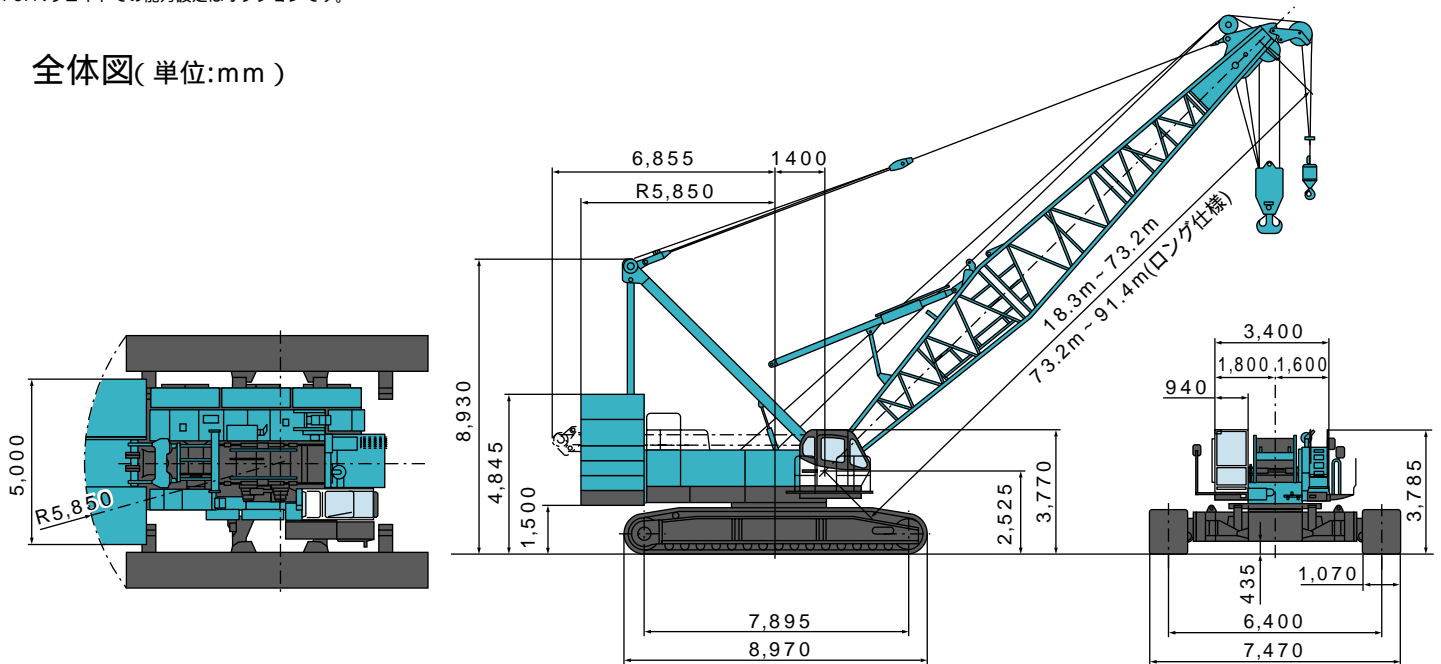
## 主要諸元( 型式:7200-2 )

項目		仕様	クローラクレーン	ラフティングタワー
最大つり上げ能力		t×m	200×5.0 / 37.5×14.4(ロング)	25×18.0
ブーム(タワー)長さ		m	18.3~73.2 / 73.2~91.4(ロング)	36.6~64.1
タワージブ長さ		m	—	27.4~51.8
最大タワー+タワージブ長さ		m	—	64.1+51.8
ロープ速度	主巻	m/min	*110~3	*110~3
	補巻	m/min	*110~3	—
	タワージブ起伏	m/min	—	60~3
	ブーム(タワー)起伏	m/min	(26×2)×2	(26×2)×2
旋回速度		min <sup>-1</sup> {rpm}	2.2{2.2}	
走行速度		km/h	*1.1 / 0.7	
作業時質量(基本姿勢)		t	約208 <sup>1</sup> / 166 <sup>2</sup>	約219 <sup>1</sup> / 177 <sup>2</sup>
接地圧		kPa{kgf/cm <sup>2</sup> }	約114{1.16} <sup>1</sup> / 91{0.93} <sup>2</sup>	約120{1.22} <sup>1</sup> / 97{0.99} <sup>2</sup>
登坂能力(tan )		%(度)	30(16.7)	
定格ラインプル(主巻/補巻)		kN{tf}	1本掛132{13.5} / 2本掛123{12.5}	
エンジン	名称	三菱6D24-TLE2A		
	定格出力	kW/min <sup>-1</sup> {PS/rpm}	235/2,000{320/2,000}	
ワイヤロープ	主巻	mm	28	
	補巻	mm	28	
	ブーム(タワー)	mm	22	
	タワージブ	mm	22	

各ロープ速度はドラム1層目での値です。 \*印の速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。  
単位は国際単位系のSI表示で、( )内は従来表示です。

1 117.1tウェイト(カウンタウェイト8枚、カーボディウェイト2枚) 2 75.1tウェイト(カウンタウェイト6枚、カーボディウェイトなし)  
75.1tウェイトでの能力設定はオプションです。

## 全体図( 単位:mm )



つり上げ荷重5t以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムセル作業には「車両系建設機械(整地ほか)運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械(基礎用)運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。

お問い合わせは.....

## コベルコクレーン株式会社

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区東五反田2-17-1 ☎03-5789-2130

北海道 ☎011-377-1902・宮城 ☎0223-24-1482・東京 ☎03-5789-2125  
市川 ☎047-328-4311・北陸 ☎076-466-3900・東海 ☎052-603-1205  
近畿 ☎06-6414-2103・中国 ☎082-810-3880・九州 ☎092-503-3329